

施設内研修のお知らせ

ファミリーマイホームでは、職員の知識・技術の向上を図るため事業計画に基づき、施設内外において様々な研修への参加・企画などを行っております。

今後の施設内研修は、

「介護事故について」

日時： 令和2年1月15日(水)
会場： ファミリーマイホーム 1F 食堂
主催： ファミリーマイホーム 介護事故防止委員会

「委員会・モニター活動発表会」

日時： 令和2年2月28日(金)
会場： ファミリーマイホーム 1F 食堂
主催： ファミリーマイホーム 職員研修委員会・業務改善委員会

「外部研修報告会について」

日時： 令和2年3月18日(水)
会場： ファミリーマイホーム 1F 食堂
主催： ファミリーマイホーム 職員研修委員会

を予定しております。

今までの施設内研修内容

「高齢者の咀嚼・嚥下機能について(口腔介護の実践)」

会場： ファミリーマイホーム 1F 食堂

主催： 食事モニター

講師： 久富歯科 歯科医師 水木先生

研修内容：

高齢者における口腔ケアの必要性などの基本的な知識から、プリンやお菓子を実際に食べることでの利き歯の確認などの実践的な食事介護の仕方、職員からの質疑応答の内容で研修を行いました。



「排便のメカニズムと乳酸菌発酵成分配合食品・便秘薬の効果と期待」

会場： ファミリーマイホーム 1F 食堂

主催： 排泄モニター

講師： 株式会社 明治 栄養士 田中 結子様 医務課 中村 愛

研修内容：

高齢者における排便のメカニズムと排泄介助の工夫や便秘薬の種類と効能を医務課の中村が、乳酸菌発酵成分配合食品を使用するの便秘の解消法についてを、株式会社 明治 田中様から説明していただきました。



「認知症利用者への理解と認知症治療薬の効能」

講師： あきる台病院 院長 伊藤 正秀先生
ノバルティス ファーマ株式会社 松山 剛久様

研修内容：

アルツハイマー型認知症治療薬であるイクセロンパッチの効能及び使用方法について説明を受けました。症状が初期～中期にある利用者様に対して効果が期待できるとして、今後も対象となる利用者様への対応や日々の状態観察を継続していくこととしました。



「事故発生・緊急時の対応について(喀痰吸引などの対応)」

講師： リスクマネジメント委員会・医療行為安全委員会主催 医務課長 細木 恵美子(当時)

研修内容：

喀痰吸引や経管栄養などの医療行為時における注意点や緊急時の対応について、DVDと講義を交えながら学習しました。

「食中毒の蔓延防止について」

講師： 感染症対策委員会主催 介護課長 浜村 正秀(当時)

研修内容：

食中毒の原因から発生のメカニズムなどを「東京都福祉保健局 感染症予防 DVD」を用いて学習しました。また普段の手洗いでどれだけ汚れが落とせているかを、薬剤とブラックライトを使用して体験し、その後に正しい手洗いの方法を学習しました。

